

1. 指定管理者名	社会福祉法人多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1)ふれあいセンターの事業の実施に関する業務 (2)ふれあいセンターの使用許可業務 (3)ふれあいセンターの維持管理に関する業務 (4)管理運営業務 (5)目的外使用許可にかかる事務 (6)その他ふれあいセンターの管理運営に必要な業務

4. 採点表

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1 運営・ 利用状 況 (40点)	(1) 利用状 況(10点)	5	<p>①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)</p> <p>採点基準 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点</p>	<p>平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1) 指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2) 2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3) 新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値</p> <p>平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)</p>	<p>児童センターは、開館時間中(10:00～18:00)は自由来館 老人センターは、開館時間中(9:00～17:00)は自由来館</p>	
	(2) 利用人数	5	<p>採点基準 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点</p>	<p>平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1) 指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2) 2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3) 新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値</p> <p>(1)に該当 ①部屋使用 128÷136≒94% ②児童センター 8,526÷8,107≒105% ③老人センター 11,805÷11,394≒104% ④その他使用 4,295÷2,466≒174% 全体 24,754÷22,103≒112%</p>	<p>105%以上 5点</p> <p>【平均利用人数】 部屋使用 136人(H23:208人、H24:173人、H25:174人、H26:94人、H27:32人) 児童センター 8,107人(H25:8,329人、H26:8,485人、H27:7,509人) ※25年度に利用人数のカウント方法を見直したため、25～27年度の利用人数で平均値を算出。 老人福祉センター 11,394人(H23:12,298人、H24:10,372人、H25:10,871人、H26:11,838人、H27:11,592人) その他 2,466人(H26:2,231人、H27:2,701人) ※26年度に利用者数のカウントを見直したため、26、27年度の利用人数で平均値を算出。 【施設全般】 特命指定再契約の1年目であり、職員全員が新たな気持ちで取り組んだ。姫地域では自治組織30区が中心となり、園や小中学校、公民館や民協等団体と連携した行事が数多くあり、住民の絆は都市部と比べ高い。当施設でも夏と春のお祭りに参加を呼び掛けたり、敬老の日に合わせてロビーコンサートを開催したり、デイサービス利用者の作品展示を行うなど自由来館の機会を多く設け、地域の福祉施設としての役割を常に念頭に置き実施した。また、地域の行事には児童・老人・包括等全職員が積極的に参加した。 ①は目的内で市主催の市民向け研修等で使用されたことによる増 ④は自由来館のコンサートや展示等によるロビー活動、施設見学等による増 【児童センター】 市子ども関連プラン推進に協力し乳幼児親子の利用拡大と、公民館等地域施設や民協との連携強化を図った。包括支援センターが市の委託事業としてラジオ体操による健康増進事業を施設で推進したところ、同日に開催するちびっこクラブの見学者が増加した。 【老人センター】 職員研修を積極的に行い、デイサービスが設置したパワリハ機器を使い、高齢福祉課が進める総合事業の予防教室の新年度開催につながった。高齢者世帯が多く公共交通も不便な地域であることをふまえ移動老人センターを定期継続。また施設内連携による多世代交流事業も多く展開した。</p>	10点

1 (続き)	運営・利用状況 (40点) 続き	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	南姫児童センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より 13点 南姫老人センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より 13点	仕様書以上 13点	・老人センターでは利用者が伸び悩む中、複合施設の利点を生かし事業を実施し利用者の増に努めた。 ・児童センターではニーズを捉えて事業の種類や回数への反映に努めた。 東北の被災地との交流を継続的に取組んでおり、被災地支援の気持ちの醸成や防災意識の向上を図っている。 地域の理解も深く、様々な地域交流や多世代交流も充実している。	13点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	南姫児童センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より 12点 南姫老人センター「事業評価表」別紙のとおり。事業評価表より 13点	期待以上 13点	・児童センターでは社協が受託する他センターとの合同事業、ふれあいセンター姫内では複合施設の利点を活かした自主事業を実施した。 ・老人センターでは広くアンケートを実施し、希望に沿った事業や男性を取り込める単発事業など、積極的に実施した。	13点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	以下のとおり適正に実施 ・通常清掃(毎日)、床・ガラス清掃(2回/年)、害虫防除(2回/年)、貯水槽清掃(1回/年)、厨房雑排水管高圧洗浄及びグリストラップ吸引洗浄(2回/年)、玄関マット・モップ交換(1回/2週間)	適正(普通) 2点	適正に実施	10点
					以下のとおり適正に管理 ・保守点検:空調(4回/年)、自家発電装置・ボイラー・消防用設備・自動ドア警報設備(2回/年)、エレベータ(1回/月)、地下タンク(1回/年) ・運動遊具(3回/年) ・パソコンサポート(随時)	適正(普通) 2点	適正に実施	
					夜間セキュリティ管理(毎日業者委託し実施)、警備・電気保安業務(目視、施錠等毎日実施)	適正(普通) 2点	適正に実施	
					①施設全般:LED交換、ろ過ポンプ・ろ過装置修繕、ろ過装置バルブ等修繕、空調機地区事務修繕・同脱衣室洗浄修繕、排煙装置付窓修繕、非常放送用バッテリー交換、貯水槽凍結解凍修繕、配線・シンクと風呂配管・トイレバルブ取替等修繕、地下タンク看板標識取替修繕 ②児童センター:遊戯室ぶつかり防止カバー取付修繕、トイレベビーチェア取付修繕、卓球台天板修繕、物置カギ穴修繕、遊戯室間仕切りネット一部取替修繕 ③老人センター:足マッサージ機器修繕 *①~③について仕様書の定めにより、指定管理者の負担で修繕を行った。	適正(普通) 2点	速やかに実施 ・2階の多目的トイレを改修し、トイレ用ベビーチェアを設置したことで、ご利用者の便宜を図ることができた。	
					建物・遊具安全チェック(H28.7.26、H28.11.29、H29.3.27)実施、目視は毎日実施、異常なし	適正(普通) 2点	適正に実施	

2 (続き)	施設管理状況 (25点) 続き	(2)その他 管理業務 の実施状況 (15点)	①文書管理	15	市の文書管理方法(ファイリング)を参考に管理	適正(普通) 2点	適正に実施	11点	
			②環境への配慮		多治見市の環境方針に準じて対応 ・メール活用による紙使用削減 ・資源ごみリサイクル実施 ・施設で取り組む節電 *施設目標管理に光熱水費削減を掲げ実施(デマンド表示による使用量比較)、全部屋に 適正温度の表示、 ・クールビズ実施掲示と実行 ・使用済み封筒連絡用等に再利用 ・個人情報を守り裏紙再利用	適正(普通) 2点	・電気量は毎日前年と比較管理 ・水道量は1週間ごとの比較管理を実施 ・施設内蛍光灯を80%LEDに交換 *以上の取り組みと朝礼等での周知により、職員の意識も向上		
			③バリアフリー		・施設はバリアフリー化されている。 ・車椅子利用者、視覚の不自由な方の支障にならない物品配置を徹底	期待以上 3点	・軽量の車椅子購入により貸し出し好評		
			④備品管理		備品台帳にて適切に管理 ・耐用年数の過ぎているものをチェックし、修繕・買換え・廃棄処分等適切に対応	適正(普通) 2点	適正に実施		
			⑤個人情報保護		社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を作成、適正管理	適正(普通) 2点	適正に実施		
			⑥事故等への対応		0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし		事故なし・対応に不備なし
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	①施設管理 19,216,100÷17,121,045=112.2%→112% ②児童センター 8,975,830÷8,149,007=107.9%→108% ③老人センター 7,445,880÷6,362,670=117.0%→117% 全体 35,457,810÷31,632,722=112.0%→112%	105%以上 5点	・講師料の見直しとともに受講料も内容にあったものとし、老人センターでは収入の増加につなげた。 ・①から③すべてで100%を上回ることができた。	5点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	①施設にはアンケートボックスを設置して随時意見を受け付けている。 ②児童センターでは全幼児クラブ、子どもスタッフまつり、ふれあいセンター姫まつりでアンケートを実施。お祭りでは、たくさんの遊びコーナーがあったことや、多くの友達と遊べて楽しかった、親同士の交流ができたことなど次回に繋げることができた。 ③老人センターでは初めて南姫民協が訪問されている高齢者にアンケートを実施し76人から回答を得た。独居老人、高齢者世帯などの現状を把握することができ、今後の事業運営の参考となった。また、包括支援センターが市の受託事業として行った「ラジオ体操」参加者・サロン利用者の71人も新たに実施できた。なお、12月には毎年行なっている教室・クラブ利用者へのアンケートも101名に実施。老人センターを知っていても、なかなか歩いて来られない方がいることや、さまざまな事業や健康機器の活用などに毎日来ている方の意見など知ることができた。	期待以上 8点	新たなアンケートを実施、施設利用者等の意見を幅広く取り入れることが出来た。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし 駐車場が狭く駐車できないことによる苦情が過去にあったことから、施設内各センター事業の同時開催を極力避け、老人・児童センターの教室が重なるような時は、必ず担当職員が出て駐車場案内をしたところ苦情はなく、みなさん安心して駐車されるようになった。	期待以上 5点	想定される事柄について、予め対策を取る対応を行う姿勢が評価できる。	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント (15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	・区長を中心に住民の連携が強く、事業のPR等協力が得られる。 ・社協内の連携行事、自主事業も協力を得て活発に行うことができる。 ・複合施設の利点を活用し、指定管理事業にある世代間・地域交流事業の実施。展示や慰問など自由来館企画を増加。 *上記の結果、施設全体のPRと利用者増につなげることができた。	期待以上 12点	地域住民と良好な関係を保ち、地域の繋がりを生かした活動を行っていること等高く評価できる	12点	

5 その他 (減点 方式)	(1) 報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適切に対応	0点
	(2) 市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計87点
						全体的な評価 ・適切な管理がされている。 ・ニーズの把握や地域住民との良好な関係構築を積極的に行うことによる、より良い事業実施にむけた姿勢が極めて良好である。	極めて良好